

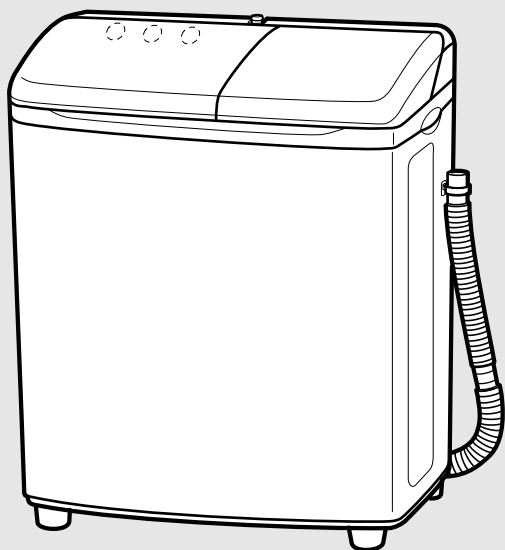
ピーエスエイチエル
PS-H45L形
ピーエスエイチエル
PS-H35L形

このたびは日立2槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をお読みにになり、正しくご使用ください。

お読みにになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」☞ 3~5をお読みいただき、正しくお使いください。



洗濯容量4.5kg(3.5kg)

脱水容量5.0kg(4.0kg)

※()内はPS-H35Lの容量

50/60Hz共用

もくじ

	ページ
安全上のご注意	3
使用上のご注意	5
洗濯の仕上がりを良くするポイント	6
各部のなまえ・付属品	7
操作パネルのはたらき	8
お洗濯の順序	8
準備	8
① 洗い	10
② 中間脱水・脱水予備すすぎ	10
③ 本すすぎ	12
④ 脱水	12
後始末	13
いろいろなお洗濯のしかた	14
ウールを洗うとき	
毛布を洗うとき	
石けん(天然油脂)を使うとき	
お手入れのしかた	15
据え付け	16
修理を依頼される前に	17
保証とアフターサービス	18
別売り部品	20
仕様	20

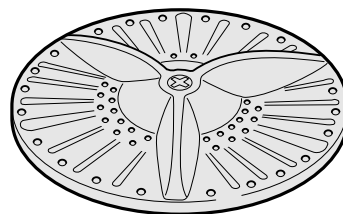


特長

大形パルセータ

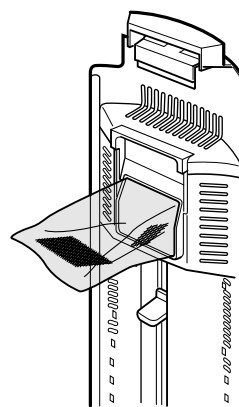
大きなパルセータで4.5kg(3.5kg)が洗えます。

※()内はPS-H35Lの容量



糸くずフィルター

循環水流で、糸くずを捕集します。



大形脱水槽

大形脱水槽でラクラク出し入れ。



安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の例



「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



実行していただく「指示」内容のものです。



警告

●火災・感電・けがの原因になります。

電源プラグや電源コードは



●定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
ほかの器具と併用すると分岐コンセントが異常発熱して、発火することがあります。

●電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く
感電やショートして発火することがあります。

●電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はふき取る
火災の原因になります。



●お手入れの際や長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く
感電やけがの原因になります。



●ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない
感電の原因になります。

●傷んだ電源コードや電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・はさみ込むなどしない〕
電源コードが破損し、火災・発火の原因になります。

●テーブルタップによるタコ足配線はしない
火災・発火の原因になります。

●延長コードは使用しない
火災・発火の原因になります。

アース線は



●アース線は取り付ける
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。
アースの取り付けは、電気工事店または販売店にご相談ください。

安全上のご注意(続き)

警告

据え付けのときは



- 浴室など湿気の多い場所や風雨にさらされる場所には据え付けない
感電や漏電による火災の恐れがあります。



- キャスターの付いている台や、不安定な場所に据え付けない
本体の異常振動により、けがや本体故障の原因になります。

洗濯物や洗剤は



- 洗剤を入れすぎない
洗剤は規定量を守ってご使用ください。泡が大量に発生して本体が故障し、水漏れや感電をする恐れがあります。

運転中、運転後は



- 脱水槽が止まるまでは、中の洗濯物に手などを触れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついて大けがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。
- 脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、使用を中止し、
修理を依頼する
けがの原因になります。

本体の近くには



- 引火物は洗濯槽、脱水槽に入れない、近づけない
(灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールやそれらの付着した洗濯物)
爆発や火災の恐れがあります。
- ローソク、蚊取り線香、たばこなどの火気を近づけない
火災の恐れがあります。
- 幼児に洗濯槽、脱水槽の中をのぞかせない。また、本体の近くに台を置かない
洗濯槽、脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

そのほか



- お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない
ショート・感電の原因になります。



- 分解したり、修理・改造しない
火災・感電・けがの原因になります。(修理は販売店などにご相談ください)



- 付属品が包装されているビニール袋をかぶらない
窒息の恐れがあります。

注意

●水漏れ・けがの原因になります。

洗濯物は



- 防水性のマット・シートや衣類、足ふきマット、玄関マットなど固くて厚いもの、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水をしない
洗濯物が傷んだり、脱水中に異常運転して、けがをする恐れがあります。

— 例えば —

釣具ウェア、スキーウェア、雨ガッパ、寝袋、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドブレーカー、おむつカバー、自転車・バイク・自動車カバー、防水性マット・シート、足ふきマットなど固くて厚いものなど

運転前後、運転中は



- 運転中は脱水キャップを正しく入れる
洗濯物が飛び出して、けがをする恐れがあります。



- 運転中は本体の下に手足などを入れない
けがの原因になります。
- 運転中の洗濯物には手を入れない
ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。

そのほか



- ふたなどのプラスチック部品や、本体に洗剤(特に液体洗剤)やソフト仕上剤がついた場合は、湿った柔らかい布で拭きとる
本体のさびの発生、破損、プラスチック部破損の原因になります。

- 防水パンや洗濯機トレーを設置する
床面の汚れ、ぬれを防ぐためです。

- 排水口が掃除できるように設置する



- 本体の上のぼったり、重いものを載せたりしない
本体の故障や水漏れの原因になります。
- 50℃以上のお湯は使用しない
本体の故障や水漏れの原因になります。

使用上のご注意

■結露に注意

夏季など気温と水温の温度差が著しいときは洗濯槽の外側に露が付き、床面をぬらすことがあります。別売り部品の洗濯機用トレー(YT-2)をご使用ください。

■水圧が高い場合は水栓を絞る

- 給水ホースが外れたり、注水口以外から水が漏れることがあります。

■凍結の恐れのあるとき

残水を排水したあと、水流/排水切換を「標準」にセットしておいてください。

- もし凍結したときは、約40℃のお湯を2L(リットル)程度入れ、パルセータが手で回るようになってからご使用ください。

■靴などを洗ったり、脱水したりしない

- 本体の故障や事故の原因になります。

■電源プラグをコンセントから抜き、洗濯機を移動し、下側を掃除する

- ほこりなどがモーターに入り込む恐れがあります。また、水漏れの点検にもなります。

■水はねが気になる場合はふたをする

- 床をぬらすのを防ぐためです。

■使用後は電源プラグを抜く

- 火災の原因になります。

■漂白剤を使うとき

- 漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。
変色、布破れの原因になります。
- 使用量および使いかたについては、漂白剤の表示に従ってください。

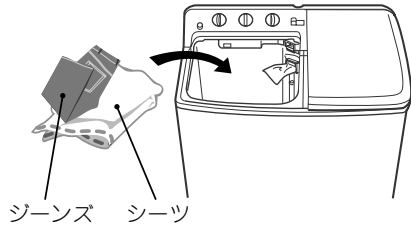
洗濯の仕上がりを良くするポイント

ご注意 ●取扱絵表示を確認してください。



洗濯槽へ衣類を入れるときは 大物や水に浮きやすいものから先に入れる

- 布の動きがよくなります。



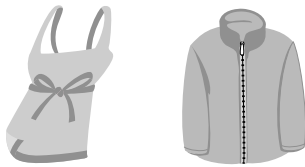
デリケートな衣類はネットに入れる

- レースのついた衣類やブラウス、ストッキング、タイツなどは、市販の「洗濯ネット」に入れてください。
- ワイヤー入りブラジャーは、市販の「ブラジャー専用ネット」に入れてください。



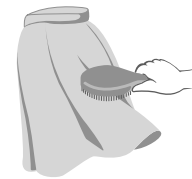
ひもは結んで、ファスナーは閉める

- ファスナーなどによる洗濯物の傷みや、本体の故障を防ぐためです。



大きなゴミ、どろや砂、髪の毛、 ペットの毛は取り除く

- 排水経路にゴミや異物が詰まり、故障の原因になります。



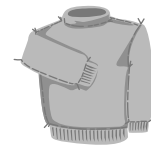
汚れのひどいものや しみは早めに処理しておく

- しみは時間がたつと落ちにくくなりますので、洗濯前に部分洗い洗剤などで処理しておくこと、より効果的です。
- 汚れのひどい洗濯物は、あらかじめ洗濯液に浸しておきます。



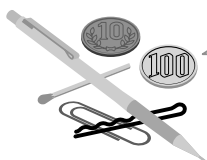
毛玉や糸くずが気になるものは裏返す・分けて洗う

- セーターなど糸くずが気になるものは裏返してください。
- 気になるものは、タオル、バスタオルとは分けて洗ってください。



シャープペンシルなどは取り除く (ポケットの中も確認する)

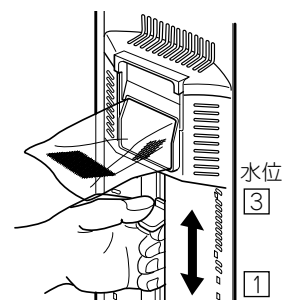
- 衣類を傷めたり、槽の穴開きによる水漏れなどの故障の原因になります。



シャープペンシルやボールペンなどの鋭利なもの、マッチ棒、ヘアピン、硬貨などは取り除く

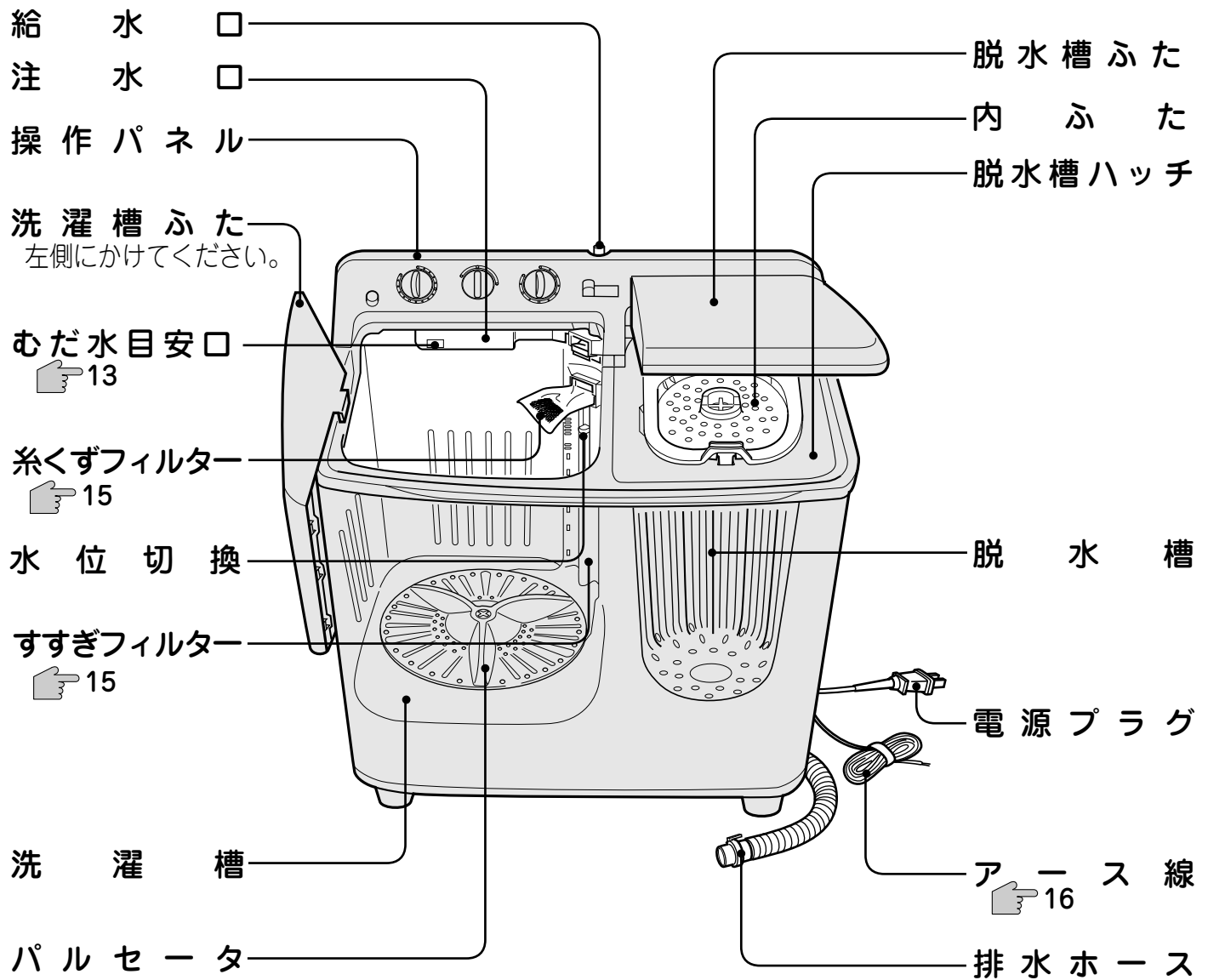
洗濯物の量に応じて、水位切換で 水量を適切に調節する

- 布を傷めずにより洗浄性能が得られます。また、水と洗剤の節約および水の飛びはねの防止にもなります。



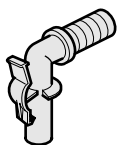
各部のなまえ・付属品

(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)



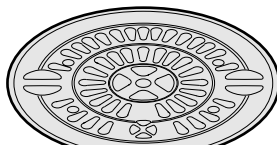
付属品

給水つぎて (1個)



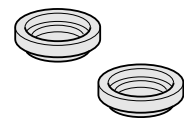
☞ 8

脱水キャップ (1個)



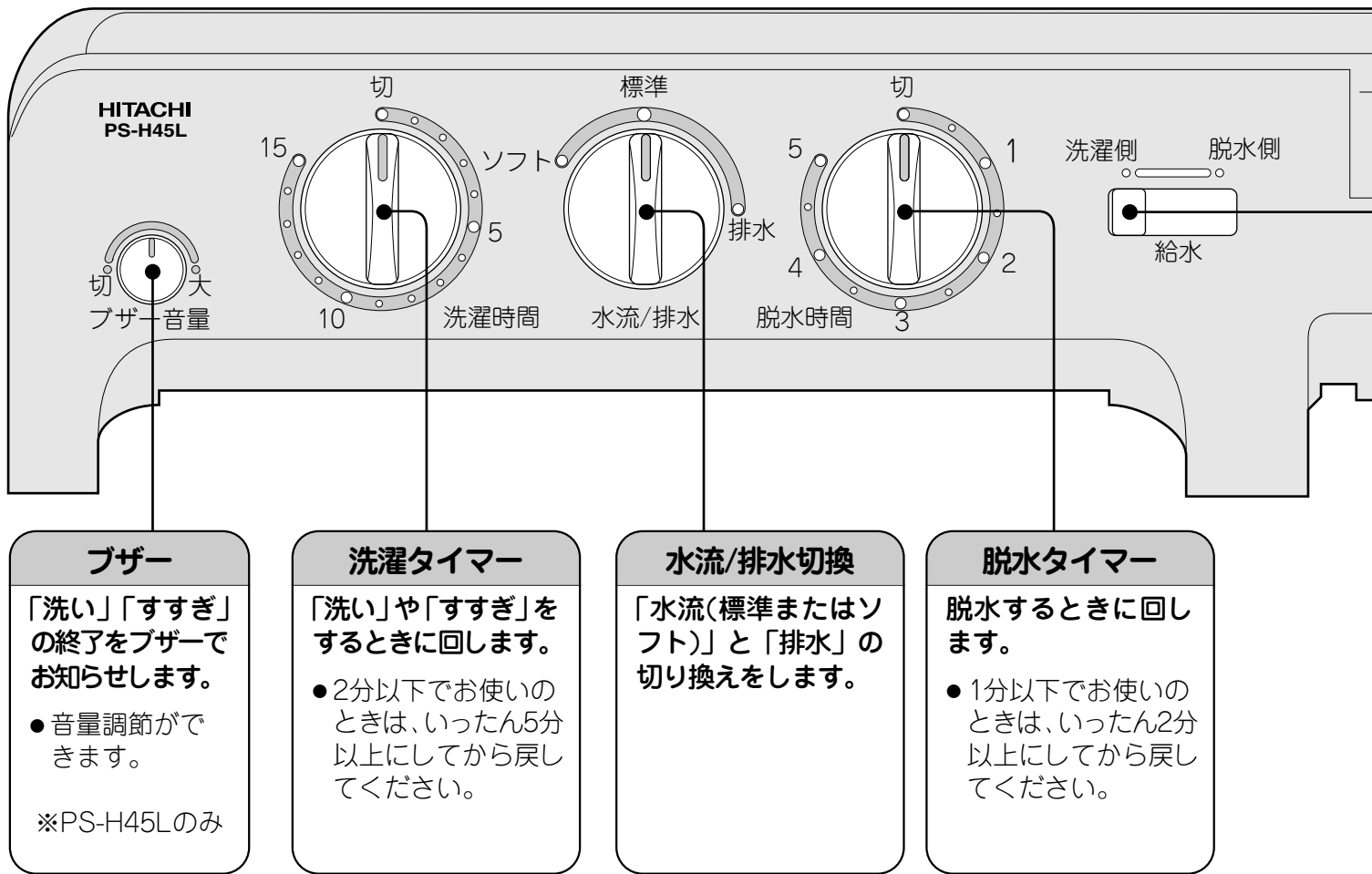
☞ 10

脚キャップ (2個)



☞ 16

操作パネルのはたらき

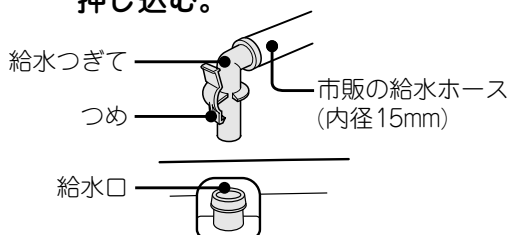


お洗濯の順序

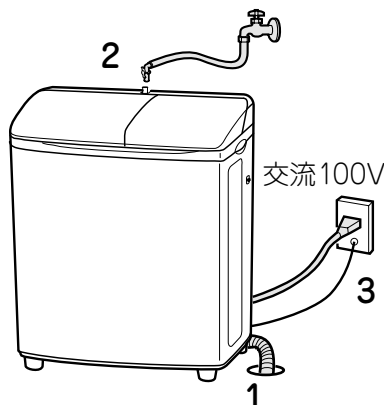
準備

1 排水ホースを排水口につなぐ。

2 給水つぎてを給水口に差し込み、つめがカチッと音がするまで押し込む。



3 アース線を接続し、電源プラグをコンセントに差し込む。



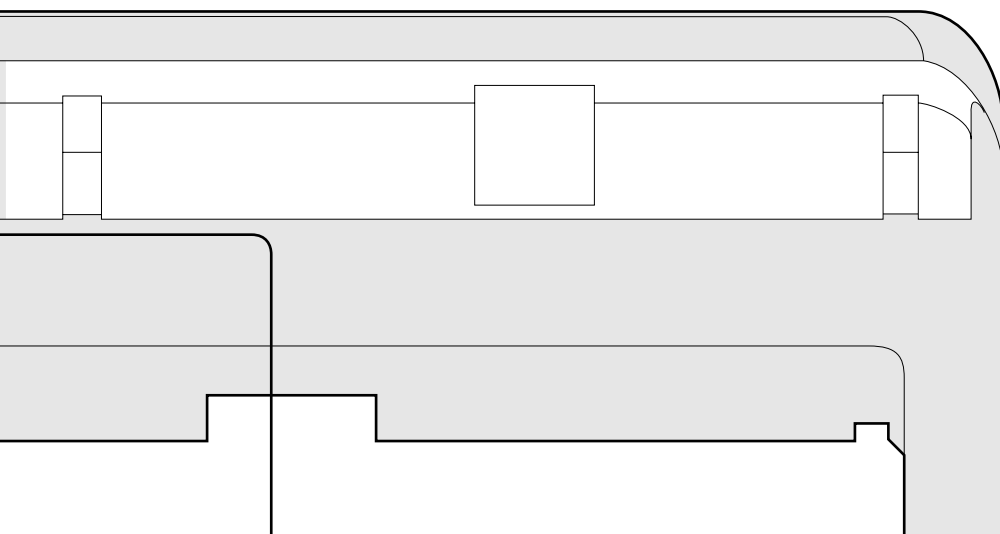
1

洗い

- 水流を選ぶ
- 洗剤を溶かす
- 給水する
- 洗濯タイマーをセットする

(👉 10)

※操作パネルはPS-H45Lで説明しています。



給水切換

洗濯槽と脱水槽への給水の切り換えをします。

- 「脱水側」では“脱水予備すすぎ”ができます。

(それぞれの操作手順は  のページで説明しています)

2

中間脱水・
脱水予備
すすぎ

- 脱水を2~3分する
- 約1分間給水する
- 1分間脱水する

( 10)

3

本すすぎ

- ためすすぎまたは注水すすぎをする

( 12)

4

脱水

( 12)

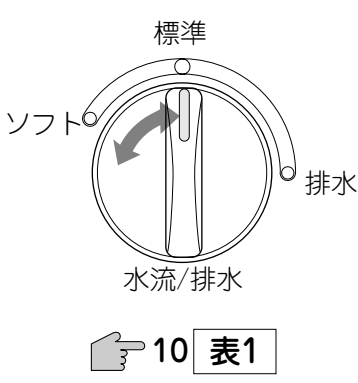
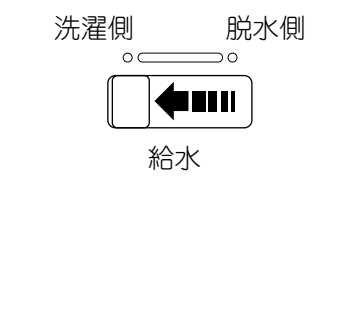
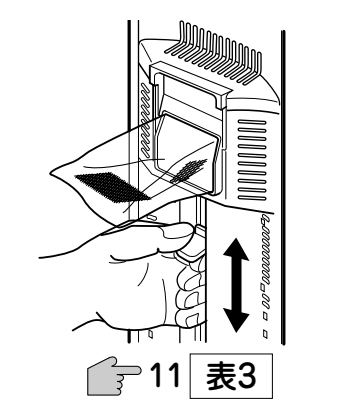
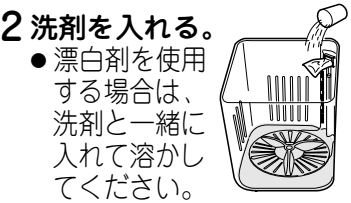
後
始
末

( 13)

お洗濯の順序(続き)

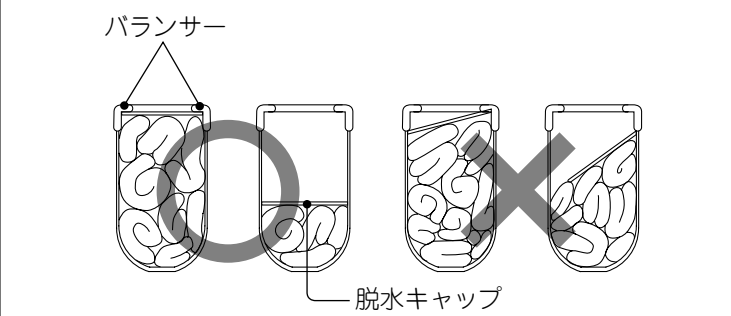
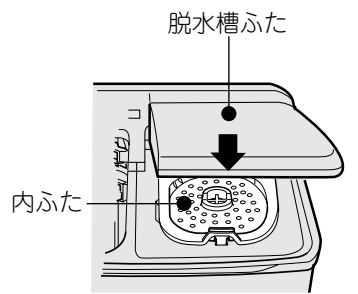
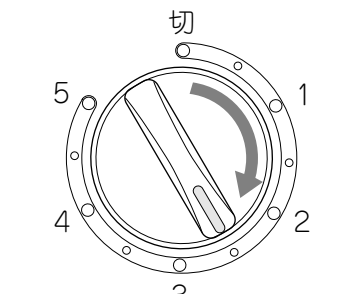
1

洗い

<p>1 水流/排水切換を「標準」または「ソフト」にセットする</p> 	<p>2 給水切換を「洗濯側」にセットする</p> 	<p>3 水位切換をセットする</p> 	<p>4 洗剤を溶かす</p> <p>1 パルセータがかくれる程度に給水する。</p> <p>2 洗剤を入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 漂白剤を使用する場合は、洗剤と一緒に溶かしてください。  <p>3 洗濯時間を約2分にセットし、洗剤を溶かす。</p>
---	--	---	--

2

中間脱水・脱水予備すすぎ

<p>1 洗濯物を脱水槽に入れる</p>  <p>洗濯物を脱水槽に均等に入れ、脱水キャップをランサーの内側に水平に入れます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 振動が大きくなったり、洗濯物が飛び出してけがをすることがあります。 	<p>2 ふたを閉める</p>  <p>内ふた、脱水槽ふたを閉めます。</p>	<p>3 脱水する</p>  <p>脱水時間を2～3分に合わせます。</p>
---	--	--

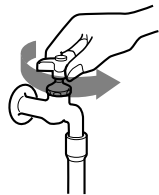
お洗濯の目安

表1 水流と洗濯時間

洗濯物の種類	洗濯時間	水流	標準洗濯量
ひどい汚れ、厚物	10～15分	標準	4.5kg以下 (3.5kg以下)
麻・木綿など	8～10分		
普通の衣類(下着など)	7分		
化せんなどの汚れの軽いもの	2～5分	ソフト	1.2kg以下
手洗い表示のある毛100%、毛混紡のニット製品、薄い化せん	2～5分		

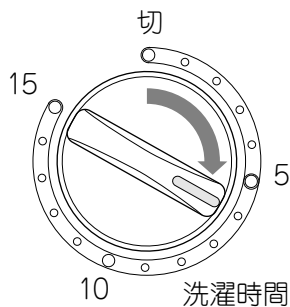
- 標準洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
 - 普通の衣類では標準洗濯量の80%程度が適当です。
- ※()内はPS-H35Lの容量

5 洗濯物を入れ給水する



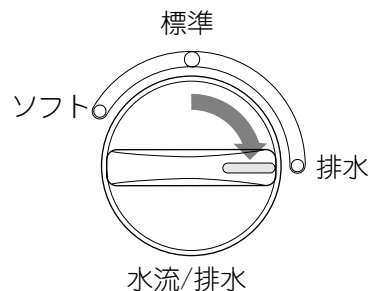
- 給水量が多すぎる(1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。

6 洗濯タイマーをセットする



👉 10 表1

7 洗い終わったら

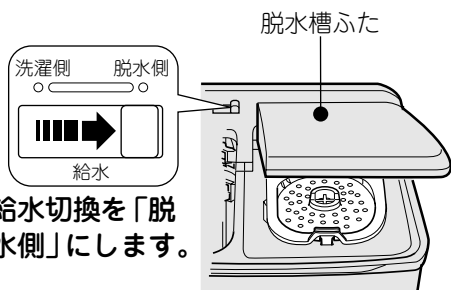


水流/排水切換を「排水」に合わせ排水します。

“本すすぎ”の前に“中間脱水”を行い、洗剤分を取っておきます。

さらに4~6の“脱水予備すすぎ”をすると“本すすぎ”の時間を短くでき、節水できます。

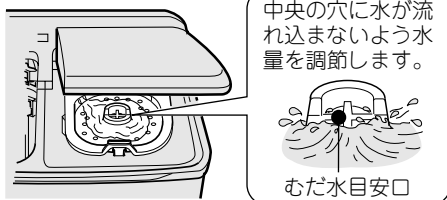
4 ふたを開け、給水切換を「脱水側」にセットする



給水切換を「脱水側」にします。

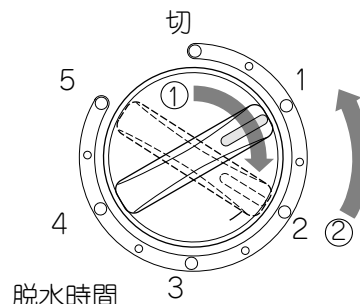
脱水槽ふたを開けます。

5 約1分間給水する



- 給水量が多すぎる(1分間に10L(リットル)以上の給水をする)と、洗濯側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。
- 脱水槽が回っているときは給水しないでください。
- 脱水槽に給水しても水はたまりません。

6 ふたを閉めて脱水する



給水を止めて、再び1分脱水します。

- いったん2分以上にしてから戻します。

表2 洗濯物の重さ

洗濯物の種類	生地の種類	1枚当りの重量
くつ下(1足)	混 紡	約 50g
半そでアンダーシャツ	綿100%	約130g
ワイシャツ	混 紡	約200g
バスタオル	綿100%	約300g
パジャマ上下	綿100%	約500g
シーツ	綿100%	約500g
タオルケット(薄手)	綿100%	約500g
作業着上下	混 紡	約800g

表3 水位と洗剤量

洗濯物の取り扱い絵表示に示されている洗剤をお使いください。

標準洗濯量	水位	水量	洗剤量(水30Lに対し)	
			25g(濃縮)	40g(一般)
3.0~4.5kg (2.5~3.5kg)	3	41L	34g	55g
1.5~3.0kg (1.5~2.5kg)	2	36L	30g	48g
1.5kg以下	1	31L	26g	41g

※()内はPS-H35Lの容量

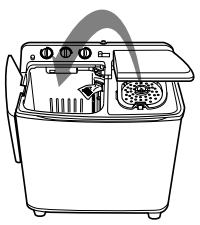
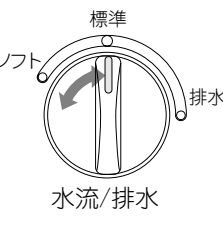
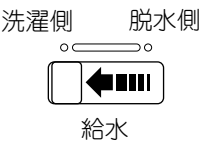
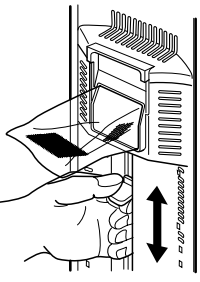
お洗濯の順序(続き)

3

本すすぎ

“本すすぎ”には“ためすすぎ”と“注水すすぎ”があります。

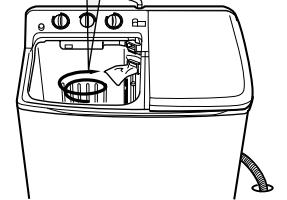
- “ためすすぎ” をすると節水になります。
- “注水すすぎ” は念入りにすすぎたいとき行います。

1 洗濯物を洗濯槽に移す	2 水流/排水切換を「標準」または「ソフト」にセットする	3 給水切換を「洗濯側」にセットする	4 水位切換をセットする
			

節水

ためすすぎ

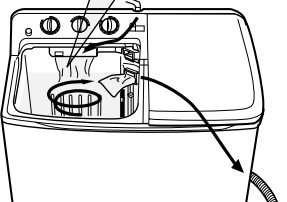
水をためてすすぐ



念入り

注水すすぎ

水を流しながらすすぐ



4

脱水

洗濯物を脱水槽に移し、脱水する。(中間脱水・脱水予備すすぎの1~3と同じ操作をします👉10)

警告



脱水槽が止まるまでは、中の洗濯物に手などを触れない。

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。



脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、使用を中止し、修理を依頼する。

- けがの原因になります。

■脱水時間の目安

洗濯物	脱水時間
シーツ(木綿、タオル地)	3~5分
アンダーシャツ(木綿)	2~4分
ワイシャツ(混紡)	1~2分
薄物(化せん)	1分

すすぎのポイント

■ “洗い” 終了時に洗濯槽の底のあわ残りが気になる場合

水流/排水切換を「排水」にして洗濯槽に給水しながら洗濯タイマーをまわしてパルセーターを約1秒間ほど回転させ、その後洗濯タイマーを「切」に戻す。この動作を3~4回繰り返してください。(あわを水の中に巻き込ませるための操作です)

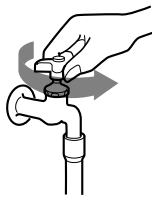
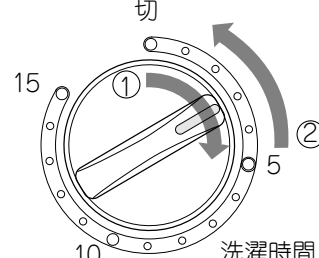
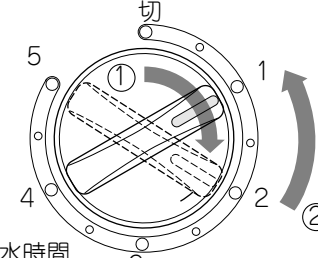
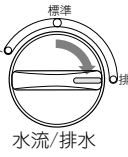
■ “すすぎ” 終了時に水面のあわ残りが気になる場合

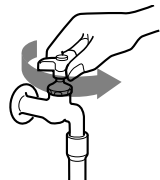
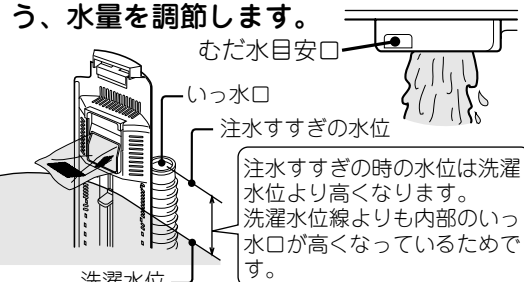
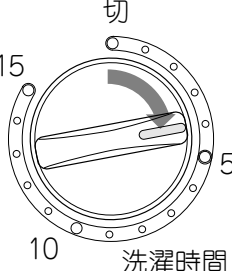
“すすぎ”の最後に3分ほどソフト水流で注水すすぎをしてください。あわ残りを少なくすることができます。

- “すすぎ”が終わった水を次の“洗い”に利用すると節水になります。

脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は、飛び出しを防ぐため脱水槽の底の方に入れてください。
- 脱水中に異常音がしたら、脱水を止め、洗濯物を均等に入れ直してください。
- 排水をよくするため、脱水したあとで、洗濯槽の水を排水してください。
- 洗濯物は脱水槽に均一に入れてください。均一に入れないと、振動が大きくなることがあります。


5 設定した水位まで給水する	6 洗濯タイマーを2~3分に合わせる。	7 洗濯物を脱水槽に移し、1分間脱水する	8 脱水後1分ほどしてから排水する
 <ul style="list-style-type: none"> 給水量が多すぎる(1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。 <p>水位に達したら水栓を閉めます。</p>	 <p>洗濯時間</p> <ul style="list-style-type: none"> いったん5分以上にしてから戻します。 	 <p>脱水時間</p> <ul style="list-style-type: none"> いったん2分以上にしてから戻します。 	<ul style="list-style-type: none"> 脱水側の排水をよくするためです。ソフト  <p>すすぎが不十分の場合は、5~8をさらに1~2回繰り返します。</p>

5 設定した水位まで給水する	6 水量を調節して給水続ける	7 洗濯タイマーを3~5分に合わせてください
 <ul style="list-style-type: none"> 給水量が多すぎる(1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。 	<p>「むだ水目安口」から水があふれないよう、水量を調節します。</p>  <p>注水すぎの時の水位は洗濯水位より高くなります。洗濯水位線よりも内部のいっ水口が高くなっているためです。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 中間脱水・脱水予備すすぎを行っているときは、7分にセットします。 すすぎが終わったら水栓を閉めます。  <p>洗濯時間</p>

後 始 末


- 電源プラグをコンセントから抜く。
- フィルターについての糸くずを取り除く。

⚠ 警告



お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。

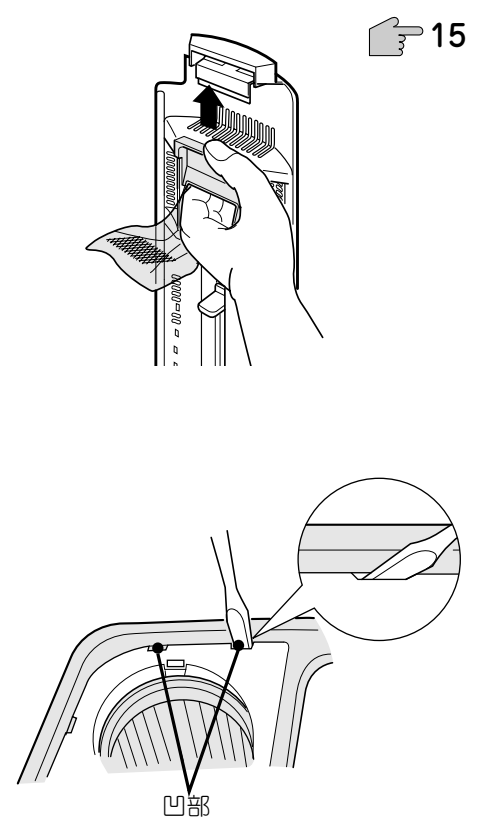
- 感電やけがをすることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って引き抜く。

- 感電やショートして発火することがあります。

- 脱水槽の外側に洗濯物が落ちたとき
- 電源プラグをコンセントから抜く。
 - 脱水槽ハッチを外す。
 - 脱水槽ハッチとふち部の間にマイナスドライバーを差し込みつめのかみ合い(凹部5か所)を外して、脱水槽ハッチを外します。
 - 落ちた洗濯物を拾い上げる。
 - 脱水槽を押して手を入れると、拾いやすくなります。
 - 外した脱水槽ハッチを取り付ける。
 - 手前側のつめが入るまで強く押し込んでください。



いろいろなお洗濯のしかた

ウールを洗うとき

■水位の目安

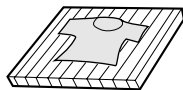
水位	2	3
洗濯物の量	700g以下	700g~1.2kg

■お洗濯の目安

水流	洗い	中間脱水	注水すすぎ	脱水
ソフト	2分	30秒以下	2分	30秒以下

■干しかた

形くずれしないように、風呂のふたなどを使って平干しします。



■ご注意

次のものは洗濯しないでください。

- 絵表示が のみで 表示のないもの。
- 羊毛以外の獣毛素材(カシミア、アンゴラ、モヘヤなど)
- レース編みなど特殊な編みかたのもの。

■お洗濯のポイント

- 洗濯物の絵表示の洗剤を溶かしてご使用ください。毛、ニットの洗濯は約30℃のぬるま湯が適当です。
- 洗濯物は裏返しにして、市販のネットに入れ、洗濯液にしみ込ませてください。
- 汚れがひどいときは、あらかじめ洗濯液につけ置きすると(5分程度)効果的です。

毛布を洗うとき

■洗える毛布

- 「手洗い」と表示されている毛布。
- 化学せんい100%のシングルサイズの毛布(1枚の重さが2.0kg以下(PS-H35Lは1.6kg以下)のもの)

■ご注意

- 電気毛布は洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書をご覧ください。
- 電気毛布を洗うときは、洗濯ネットをご使用ください。

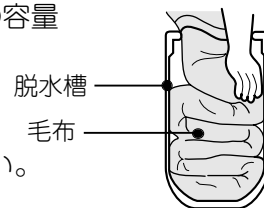
■お洗濯の目安

洗濯量	水位	水流	洗いかたの目安					
			洗濯時間	脱水	ためすすぎ	脱水	注水すすぎ	脱水
2.0kg以下 (1.6kg以下)	3	標準	5分	1分	2分	1分	2分	3分

※()内はPS-H35Lの容量

■お願い

- 洗剤は合成洗剤を使用し、あらかじめ溶かしてください。
- 洗濯中に毛布が浮き上がった場合は、洗濯液に押し込んでください。
- 脱水槽に移すときは、軽く絞りながら、右の図のように脱水槽に入れてください。脱水キャップをご使用ください。脱水キャップのセットのしかたは 10



石けん(天然油脂)を使うとき

■洗濯機で直接溶かす場合

パルセータがかくれる程度に給水し、水をかくはんしながら石けん(天然油脂)を入れ、2分ほど運転します。

- 石けん(天然油脂)は合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎを行ってください。すすがないと黄ばみや、においの原因となります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりと、溶け残った石けん分や石けんかすがホースや洗濯槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

■溶けにくい場合

- 1 30℃ぐらいのぬるま湯を約5L(リットル)別容器に用意します。
- 2 かき回しながら、適正量の石けん(天然油脂)を少しずつ入れます。
 - 石けん(天然油脂)が固まったり粒が残ったりしないよう溶かしたあと、洗濯槽に入れます。

お手入れのしかた

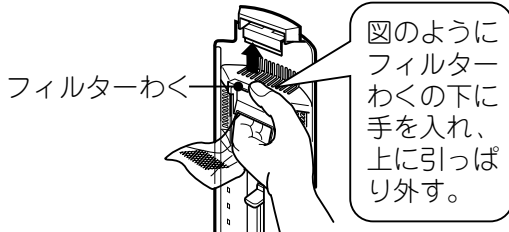
長期間使用しますと排水弁に、糸くず、どろなどが付着し、水漏れの原因になりますので、月に一度の割合で定期的にすすぎフィルターおよび排水弁部の清掃をしてください。

本体に付いたほこりや汚れは、湿った柔らかい布でふき取ってください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

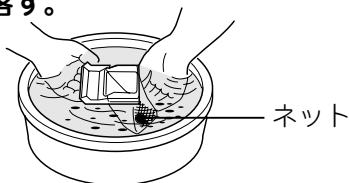
糸くずフィルター

- 糸くずは湿っているときの方が、簡単に取れます。

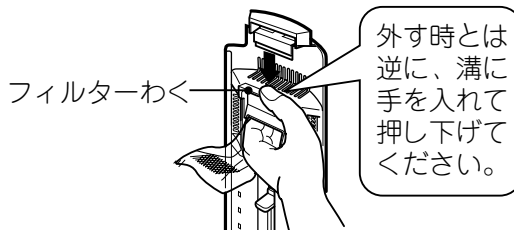
1 フィルターわくを外す。



2 フィルターのネットを裏返して、糸くずを水中で洗い落とす。



3 フィルターわくを元に戻す。

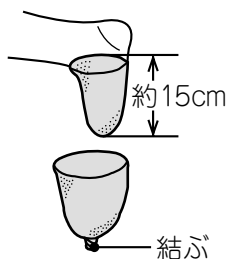


ネットが破れたとき 糸くずフィルターは消耗品です。

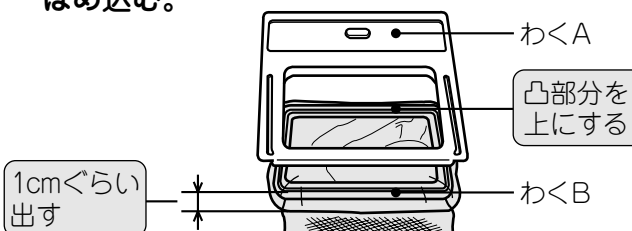
ネットが破れたときは、販売店でお買い上げください。👉 20
ナイロンストッキングも次の方法で利用できます。

1 ストッキングの先を約15cm切る。

- 筒状の部分を用いるときは、端部を結んでください。



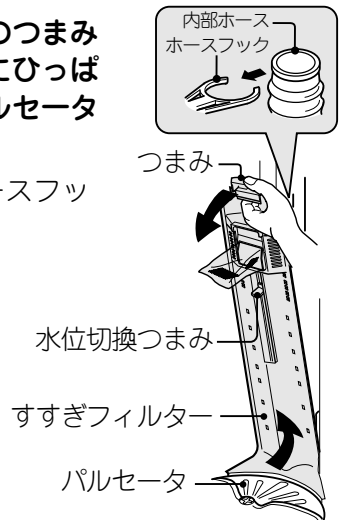
2 わくBをストッキングの中へ入れ、わくAにはめ込む。



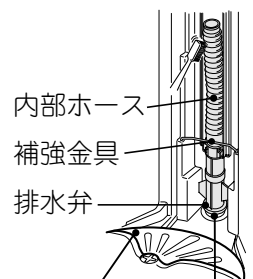
すすぎフィルター

1 すすぎフィルターのつまみを図のように手前にひっぱり、傾けながらパルセータ下部より外す。

- 内部ホースをホースフックから外します。



2 水流/排水切換を「排水」にして排水弁や内部ホースについた糸くず、排水口の砂やまわりに付着した糸くずを取り除く。

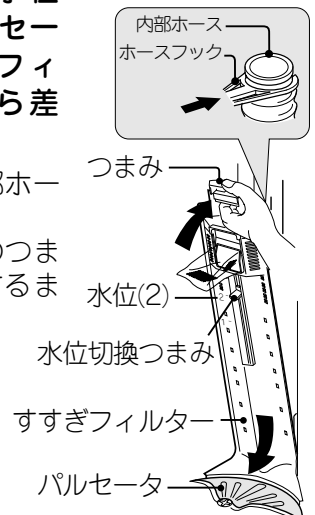


清掃のしかた

- 歯ブラシなどでこすり水 パルセータ 排水口で洗い流してください。
- ※排水弁や内部ホースを清掃中に補強金具が外れた場合は、上図の位置(洗濯槽の一番下の穴)に補強金具を差し込んで取り付けてください。

3 水位切換つまみを水位(2)に合わせ、パルセータの下側にすすぎフィルターを傾けながら差し込む。

- ホースフックを内部ホースに取り付けます。
- すすぎフィルターのつまみをカチッと音がするまで押し込みます。

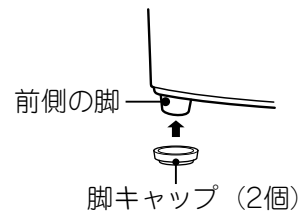


据え付け

初めてお使いになるとき、排水ホースから水が出る場合がありますが、これは工場の性能テストの残水です。開梱時ほこりが付いている場合がありますが、これは倉庫保管時に付いたものです。

洗濯機の据え付け

乾燥した風通しのよい、水平でしっかりした床に据え付けてください。洗濯機が、がたつく場合は付属の脚キャップ (2個) を前側の脚に取り付けます。



ご注意

- 直射日光の当たる場所は避けてください。洗濯機の部品の変形、変色の恐れがあります。

アース線の取り付け



警告



アースを取り付ける。

- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。

■アース線は取り付けてください。

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもお勧めします。
- アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを行ってください。

アース端子がある場合

アース線をアース端子に取り付けてください。

アース端子がない場合

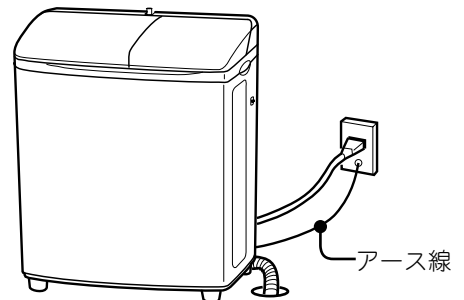
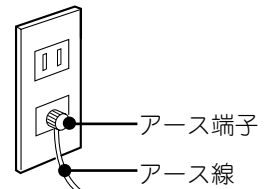
アース工事をしてください。

- 電気工事士の有資格者がD種(第3種)接地工事をするよう、法令で定められています。

ご注意

次のようなところには、アース線を接続しないでください。(法令などで禁止)

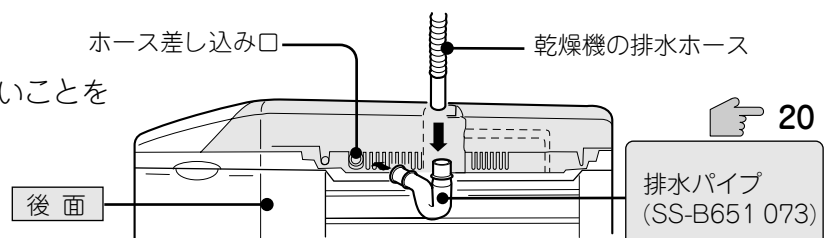
- ガス管、電話線、避雷針、水道管
水道管は途中から塩ビ管になっている場合がありますので避けてください。



除湿形衣類乾燥機と組み合わせるとき

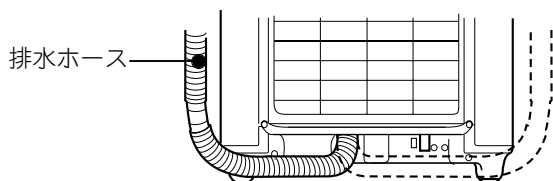
除湿形衣類乾燥機用のホース差し込み口は洗濯機の後ろ側から出ています。別売り部品の排水パイプ(SS-B651 073)をパネル後面右側(脱水槽側)のホース差し込み口に差し込み、これに乾燥機の排水ホースを差し込みます。

- 排水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認してください。



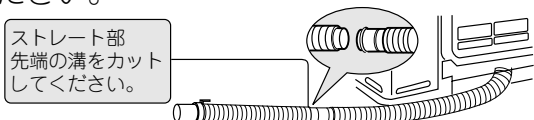
排水ホースについて

排水ホースは、洗濯機の後ろ側から出ています。排水ホースは左右に引き出せますので、排水場所にあわせてご使用ください。



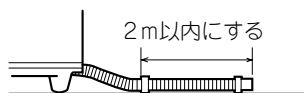
■ホースが長い場合

ホースが長く余る場合は、ホースの途中にストレート部がありますので、ナイフなどでカットしてください。



■排水ホースを延長する場合

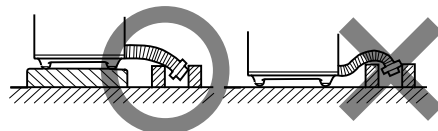
延長する部分の長さは2m以内にしてください。



ホースの延長には、別売り部品の排水ホース(部品番号KW-50K1 023)をお勧めします。👉 20

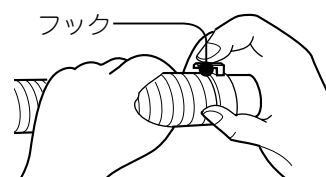
■排水ホースの途中が持ち上がる場合

洗濯機を台の上において、排水の流れをよくしてください。



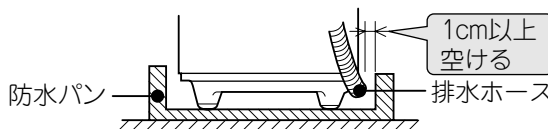
■フックが当たって、排水ホースが排水口に差し込めない場合

フックを回しながらひっぱって外します。



■防水パンと組み合わせる場合

別売りの防水パンを使う場合は、排水ホースがつかぬないように防水パンと排水ホースの間を1cm以上空けてください。



修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点検をしてください。

症状	点検するところ	症状	点検するところ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグとコンセントが接触不良になっていませんか。 ●パルセータの周囲の残水が凍結していませんか。👉5 	脱水ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物が片寄っていませんか。 ●落ちた洗濯物が排水口をふさいでいませんか。 ●脱水槽の周りがあわでいっぱいになっていませんか。 ●排水ホースの途中が持ち上がっていませんか。また、2m以上延長されていませんか。
洗濯物の動きがよくない	<ul style="list-style-type: none"> ●洗濯物を入れ過ぎていませんか。 	洗濯水がホースから漏れる	<ul style="list-style-type: none"> ●排水弁や排水口部に糸くず、砂やどろがたまっていませんか。👉15
脱水槽が動かない	<ul style="list-style-type: none"> ●脱水槽ふたが閉まっていますか。 ●脱水槽の外側に洗濯物が落ち、軸に巻きついていませんか。(くつ下など) 👉13 	排水ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●すすぎフィルターが糸くずで詰まっていますか。👉15 ●排水ホースがつかぬっていませんか。
		糸くずフィルターから水がでない	<ul style="list-style-type: none"> ●水位を「1」で運転する場合は、糸くずフィルターから水が流れ出ないときがあります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。なお、保証期間内でも次の場合には原則として有料修理にさせていただきます。

- (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
- (ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
- (ハ)火災、地震、風水害、落雷、そのほか天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)や異常電圧、指定外の使用電源(電源、周波数)による故障および損傷。
- (ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両(車載用を除く)、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。

保証期間：お買い上げ日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

転居されるとき

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しては、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または「ご相談窓口」☎19にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

出張修理

17ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	電気洗濯機
型式	ビ-エス イチ エル , ビ-エス イチ エル PS-H45L , PS-H35L
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換(駆動部ユニット、ベルトなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。

●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用の洗濯機の点検を



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて)
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体にさわるとピリピリ電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- 電源を入れても、動かないときがある。
- タイマーが途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。
- 電源プラグが変形したり、電源コードにひび割れや傷がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談は
お客様相談センターへ

TEL 0120-3121-11
FAX 0120-3121-34

(受付時間) 9:00~17:30(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)
年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談は
エコーセンターへ

TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-87

(受付時間) 9:00~19:00(月~土)、9:00~17:30(日・祝日)
携帯電話、PHSからもご利用できます。

日立家電品の長期使用についてのご相談は、日立長期使用家電品相談窓口へ

TEL 0120-1454-58

(受付時間) 9:00~17:30(月~金)
土、日、祝日および、年末年始は休ませていただきます。携帯電話、PHSからもご利用できます。

出張修理のご用命はインターネットからもお申込みいただけます。

URL <http://kadenfan.hitachi.co.jp/afterservice/toiawase.html>または

「お問い合わせ」ページの ボタンより入力画面にお進みください。

(注) 対象製品をご確認のうえお申込みください。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体の銘板の中に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】 7年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

- ・運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- ・設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件

(社)日本電機工業会自主基準HD-116-5による

環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz / 60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
負荷条件	負荷	標準容量	取扱説明書の表示による
	コース	洗い(7分)→脱水(3分)→すすぎ(5分)→脱水(3分)	
	給水圧力	0.03~0.8MPa	
	給湯・給水温度	20℃±15℃	
使用時間 及び回数	1日の平均使用回数	1.5回	
	1回の使用時間	上記行程での時間(18分)	
	1年間の使用日数	365日	
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年	

注記：温度20℃、湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

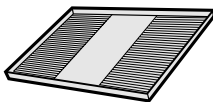

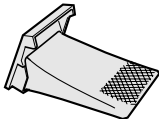
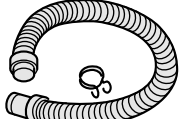
(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり、経年劣化による発火・けがなどの事故に至る恐れがあります。

別売り部品

日立の家電品取扱店で求めください。

<p>■洗濯機用トレイ (YT-2) 希望小売価格 7,000円(税別)</p> 	<p>■排水パイプ (SS-B651 073) 希望小売価格 400円(税別)</p> 
<p>■糸くずフィルター (NET-T45H5) 希望小売価格 400円(税別)</p> 	<p>■延長用排水ホース(約80cm) (KW-50K1 023) 希望小売価格 800円(税別)</p> 

●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

※()内はPS-H35L

種類	電気洗濯機	標準水量	(3) 41L (2) 36L (1) 31L	定格時間	洗濯側：30分 脱水側：10分
電源	100V 50/60Hz共用	外形寸法	幅750mm×奥行425mm ×高さ893mm	消費電力 50Hz/60Hz	洗濯側 330/380W (260/320W) 脱水側 140/150W
洗濯方式	うず巻式				
標準洗濯容量	4.5kg(3.5kg)	質量	約23kg(22kg)		
標準脱水容量	5.0kg(4.0kg)				



このJ-Mossグリーンマークは、特定の化学物質(鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB(ポリプロモピフェニル)・PBDE(ポリプロモジフェニルエーテル))の含有率がJIS C 0950 : 2008による基準値以下であることを示しています。(規定の除外項目を除く)

詳しい環境情報は、当社のホームページでご覧いただけます。<http://www.hitachi-ap.co.jp/company/environment/kankyo/jmoss/>

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。サービスを依頼される時、お役に立ちます。

購入店名

電話 () -

ご購入年月日

年 月 日

廃棄時にご注意ください。

家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

日立アプライアンス株式会社